

海から訪ねる 沖縄ガイド

かつて琉球王国として、交易の拠点だった沖縄。
いにしえの時代と同じく、港から各スポットを訪ねると、
沖縄の新たな魅力が見えてくる。

全行程：約7キロメートル
所要時間：約5時間
那覇クルーズターミナルから国際通りまでは、徒歩で約1.5キロメートル、20分程度。アップダウンは少なく、見どころや土産店も点在するため、ゆっくり散策が楽しい。港までの帰路にはタクシーを使うのもいいが、国際通りは渋滞するため、避けるのがいいだろう。



中国式の庭園が見事

② 福州園

中国福州市と那覇市の「友好都市締結10周年」などを記念して1992年に開園した庭園。透かし彫りの彫刻など、その見事な中国式の庭園は、中国と沖縄との強い結びつきを感じられる。

▶ 那覇市久米2-29-19
TEL 098-869-5384

徒歩
10分



「琉球八社」の最高位、
青い海を見渡す崖の上の神社

① 波上宮 & 波の上ビーチ

琉球王国時代から信仰を集める「波上宮」。拝殿は朱塗りに赤瓦と沖縄らしいたずまいで、まつているのは熊野三所権現。波上宮の真下には那覇市内唯一の海水浴場「波の上ビーチ」もあり、参拝後の散歩もおすすめ。ビーチ裏手には展望台があり港の風景も一望できる。

▶ 那覇市若狭1-25
TEL 098-863-7300



食べ歩きにショッピング

③ 国際通り

1.8キロメートルの通りには約600の店舗が軒を連ねる。平和通りや第一牧志公設市場などに通じる脇道に入れば雑貨店や書店なども点在。終戦後、沖縄県内でいち早く復興を遂げ、通りの長さが「ほぼ1マイルであることから、別名「奇跡の1マイル」とも呼ばれている。



徒歩
5分

伝統工芸体験はここで

④ 那覇市伝統工芸館

紅型から琉球ガラス、琉球漆、首里織、壺屋焼の体験ができる施設。色彩が華やかな沖縄伝統工芸品作りが可能だ。質の高い作品を扱うショップも併設している。

▶ 那覇市牧志3-2-10 てんぶす那覇2F
TEL 098-868-7866



那覇市民の台所

⑤ 第一牧志公設市場

国際通りに隣接する戦後のヤミ市から続く市場。色鮮やかな魚や豚の足(デビチ)や顔の皮(チラガー)、ゴーヤーや島らっきょうなど沖縄の食文化に欠かせない食材がずらり。2階ではその味が楽しめる。2019年中に同地での新市場建設が開始するため、期間中はにぎわい広場の仮設市場に移転予定。

▶ 那覇市松尾2-10-1
TEL 098-867-6560



「やちむん」とその文化を学ぶ

⑥ 那覇市立壺屋焼物博物館

⑦ 壺屋やちむん通り

「やちむん」と呼ばれる沖縄の焼物は、厚みがあり、色鮮やかで伸びのある絵柄が特徴。博物館ではやちむん文化を牽引してきた壺屋と壺屋焼について学べる。壺屋やちむん通りには壺屋焼の窯元の直営店舗など約45店舗が軒を連ねる。とっておきの器を探してみよう。

▶ 那覇市壺屋1-9-32
TEL 098-862-3761 (焼物博物館)

那覇クルーズターミナル周辺 MAP

那覇クルーズターミナルを拠点にした地図を見ると、国際通りなどの市街地を筆頭に、徒歩で行ける興味深いスポットが点在しているのがわかる。



ゆいレール旭橋駅下車すぐ、本島内は便利なバスで

那覇バスターミナル



▶ 那覇市泉崎1-20-1

2018年10月に新装。ゆいレール旭橋駅と直結し、駅直結型の複合施設としてパワーアップ。県内各所に行ける乗り場には多言語表示の電光掲示板が設置され、バスに乗る時刻もわかりやすい。沖縄観光情報センターにはコンシェルジュも。「バスたび案内所」はコンビニエンスストアを併設。

海の玄関口、観光案内所に伝統工芸品展示も

那覇クルーズターミナル



▶ 那覇市若狭1丁目地先
TEL 098-863-5420 (那覇クルーズターミナル警備室)

ターミナル内では無料Wi-Fiが利用できるうえ、観光マップブースもあり情報収集に便利。出入国審査ブース・税関・検疫のある2階には沖縄の伝統工芸品の展示スペース、3階には展望デッキもある。徒歩約20分で土産店や飲食店が集まる国際通りへ行けるのもうれしい。



船上から下をのぞき込むと見える、鮮やかな南国の海。島影が近づくにつれて、亜熱帯ならではの緑の濃い木々が迫ってくる。湿気を帯びた南国らしい潮風に頬をなでられると、沖縄に船で来て良かった、とさっそく思うはずだ。

沖縄県を訪れる観光客数は、年間1000万人を超えそう。県内の主な港の寄港が過去最多を刻むいま、那覇港を筆頭に、県内各港はアジアの玄関口としての機能を拡大させ、日々進化している。

沖縄の港がその機能を花開かせたのは、14〜15世紀、尚巴志が琉球三山を統一した時代にまでさかのぼる。その後日本、中国、朝鮮そして東南アジア諸国との交易が盛んになり、港は琉球王国の交易の拠点として発展した。長きにわたり、数多くの文化や技術、人々が交わってきた地こそ、沖縄だ。

だからこそ沖縄では、本島はもちろん、離島でもその地独自の文化や歴史、そして自然が楽しめる。そしてそこにはいしえの時代と同じく、港から訪ねるからこそ見えてくるおもしろさがある。

以前沖縄を訪れたことがある人でも、クルーズで行けば、そして前とは違った客船で、違った港に入れば、そこにはまた新たな沖縄の顔があることに気づくだろう。

那覇港

港から徒歩で散歩コース

日本本土から南西約600キロメートルに位置する沖縄本島にあり、亜熱帯海洋性気候の自然・地理的特性を持つ。14世紀から良好な港として重宝され、現在では国際色豊かな観光客が訪れる同島の海の玄関口だ。客船は那覇クルーズターミナルに入ることが多いが、大型客船は那覇国際コンテナターミナルに入港することも。

国際通りで
疲れたら……
ちょっと一息
スポットへ



贅沢に一息つきたい
ハイアットリージェンシー
那覇 沖縄

緑に囲まれたテラス席がある「the lounge」で、パティシエによるデザートと厳選されたコーヒーや紅茶を味わっては。タクシーも手配してもらえる。

▶ 那覇市牧志3-6-20
TEL 098-866-8888



桜坂でひとやすみするなら
さんご座キッチン

インディペンデントシアター「桜坂劇場」内のカフェ。沖縄食材を使った料理やスイーツ、お酒が楽しめる。沖縄らしい映画ラインナップもチェックしたい。

▶ 那覇市牧志3-6-10
桜坂劇場内
TEL 098-860-9555



沖縄発の肉文化を世界に
上原ミート 市場前本店

地域密着型の経営で沖縄の食を支えてきた精肉店で、小売から卸、製造まで行う。市場前店では人気の自社ブランド「島シリーズ」がそろそろ。ラフターやソーキなどをお土産に。

▶ 那覇市松尾2-9-19
TEL 098-866-8506

全行程：約14キロメートル
所要時間：約5時間
全行程徒歩で行くのは、かなりの健脚を要する。手軽にアクセスしたいのなら、寄港地ツアーやタクシーを利用するのがいい。自力で行きたい場合はゆいレールで首里駅まで最初にアクセスし、識名園まで、もしくは帰路の港までタクシーを利用するのがよさそうだ。



沖縄の世界遺産をめぐる

沖縄にあるかつての城と遺跡の中から、5つのグスク(首里城跡、中城城跡、座喜味城跡、勝連城跡、今帰仁城跡)と、その関連遺産の4つの遺物(園比屋武御嶽石門、玉陵、識名園、斎場御嶽)が世界遺産に登録されたのは、2000年のこと。「琉球王国のグスク及び関連遺産群」をめぐり、はるか琉球王国時代に想いを馳せてみよう。



徒歩
3分

国家の安全と繁栄を祈願

②園比屋武御嶽石門

(そのひやうたきいしもん)

首里城公園内にあり、1519年に築かれた王家の拝所。聖地巡礼の行事や間縄大君(きこえおおきみ)の即位式の際には、国王が最初にここを参拝したといわれている。木製の扉以外は琉球石灰岩で造られている。

▶ 那覇市首里真和志1-7付近 首里城公園内

徒歩
5分



徒歩
30分 もしくは
車で約10分

「宝石を散りばめた箱庭」と称された庭

④識名園

池の周囲を歩きながら景色の移り変わりを楽しむ遊覧庭園。池の中心に浮かぶ島に中国風の六角堂や大小のアーチを配したり、池の周囲に琉球石灰岩を積むなど、琉球独特の工夫が随所に見られる。
▶ 那覇市字真地421-7
TEL098-855-5936



守礼門

復興を応援しながら
モデルコースを歩きたい

①首里城

日本と中国の築城文化を融合した建築や石組みに評価が高い首里城。2019年に首里城の正殿が焼失したのに心を痛めた人も多かったろう。現在は復興を目指し開園区域も拡大されている。守礼門・飲会門・瑞泉門など歴史ある建築物から石畳が美しい金城町など見どころが点在。30分から半日までの復興モデルコースも設定されているので、首里城の歴史と趣を感じながら散策したい。

▶ 那覇市首里金城町1-2 TEL098-886-2020
開放区域の情報や、最新情報は以下をチェック
<http://oki-park.jp/shurijo/>



飲会門



金城町石畳

体験して
みよう！

ここでしかできない、
サンゴを使った染めを体験



首里琉染

サンゴの化石を使った染技法「サンゴ染め」を体験できる唯一の工房。サンゴ染め体験ではサンゴを組み合わせてデザインを決め、色とりどりに布を染めながらTシャツやトートバッグなどを完成させていく。また、琉球王朝時代からの伝統染技法や紅型も体験できる。

▶ 那覇市首里山川町1-54
TEL098-886-1131

沖縄南部 広域 MAP

沖縄本島は思ったよりも広い。自力でめぐるなら南部を中心にして、中部・北部へは寄港地ツアーを利用するのがいいだろう。那覇発着のクルーズなら、前泊しての観光もおすすめだ。



客船だからこそ！ 楽しい歓迎行事

沖縄に客船で訪れるときに楽しみたいのが、港での歓迎行事。カラフルな伝統衣装に身を包んだ出迎えの人々を見てみると、どこかアジアの風を感じるはずだ。

港での歓迎行事でよく登場するのが、エイサー。もともとは祖先の霊を歓迎するための踊りであったが、近年は太鼓を打ち、揃いの演舞とともにみせるスタイルが一般的。威勢のいい掛け声と太鼓、そして一丸となって踊られる迫力の演舞は、見られる機会があれば、ぜひ楽しみたい。

そのほか、沖縄の伝統楽器三線をを使った琉球歌謡など、港での歓迎行事も沖縄ならではのものばかり。そのエキゾチックな歓迎行事には、沖縄らしい伝統や文化が感じられるはずだ。

そのほか、沖縄の伝統楽器三線をを使った琉球歌謡など、港での歓迎行事も沖縄ならではのものばかり。そのエキゾチックな歓迎行事には、沖縄らしい伝統や文化が感じられるはずだ。



全行程：約40キロメートル
所要時間：約8時間
平和祈念公園までは港から18キロメートルほどあるので、足を延ばすにはタクシーや寄港地ツアーを利用した方がいい。ここでご紹介するのは逆ルート、先に平和祈念公園やひめゆりの塔まで行き、そこから時間を見て各スポットに立ち寄ってもいい。

沖縄の歴史と伝統に触れる

独自の歴史をたどり、文化を築いてきた沖縄。戦争の記憶が残るスポットも多く、日本、そして沖縄が歩んできた道を振り返りたい。民芸運動の父・柳宗悦は沖縄を「民芸の宝庫」と語ったほど。焼物、織物、染物など多種多様な伝統工芸が脈々と今に継承され、日常生活の中で使われている。素朴で力強い、伝統工芸の魅力にも触れたい。

コレ欲しい！

クルーズだからこそ！ 買いたいお土産



南国にぴったりの伝統布
芭蕉布
国の重要無形文化財にも指定されている芭蕉布は、仕立て船内で着るもよし、バッグなどの小物は寄港地でも使える。薄くて軽く、張りのある素材は沖縄クルーズにぴったりだ。

鮮やかな柄が目をひく 紅型のボウタイ

紅型のボウタイは、船内パーティなどで活躍するはずだ。写真は県内ブランド「HABERU」が紅型作家・新垣優香とコラボしたもの。デパートリウボウ内ショップ「BLANCO RYUBO」などで購入可能。



空手発祥の地・沖縄を発信

④ 沖縄空手会館

沖縄を発祥地としている「空手」。空手会館にはイベントなども行う道場のほか、空手の歴史などがわかる有料の資料館も設置されている。空手グッズを扱うショップも。
▶ 豊見城市豊見城854-1
TEL 098-851-1025



車で約30分

沖縄戦終焉の地より 世界の恒久平和を祈念

⑤ 平和祈念公園

南に糸満市摩文仁(まぶに)の丘陵を、南東には険しくも美しい海岸線を望む台地に立地。沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館や、国籍に関わらず沖縄戦で亡くなったすべての人々の氏名を刻んだ「平和の礎」をはじめ、慰霊塔が50基建立されている。
▶ 糸満市字摩文仁444
TEL 098-997-2765



車で約10分

ひめゆり学徒隊をしのぶ

⑥ ひめゆりの塔

看護要員として沖縄戦の戦場に動員され亡くなっていった、ひめゆり学徒隊の慰霊塔。ひめゆり平和祈念資料館ではガス弾によって多くの犠牲者が出た伊原第三外科壕を実物大で再現している。
▶ 糸満市字伊原671-1
TEL 098-997-2100



車で約7分



県内最大の手作りガラス工房

⑦ 琉球ガラス村

1300度の窯と職人の技を目の前で見学できるほか、子供から大人まで自分だけの琉球ガラス作品づくりに挑戦できる。名工の作品の展示室をはじめショップも併設。
▶ 糸満市字福地169
TEL 098-997-4784

張りめぐらされた通路が迷路のよう

⑧ 旧海軍司令部壕

1944年に日本海軍によって掘られた司令部壕。米軍の艦砲射撃に耐え、持久戦を続けるための地下陣地として使われた。収容された兵士は約4,000人。数回に渡る遺骨収集ののち、司令官室を中心に300メートルが復元された。
▶ 豊見城市字豊見城236
TEL 098-850-4055



全行程：約50キロメートル
所要時間：約7時間

徒歩で行ける距離ではないため、寄港地ツアーかタクシーチャーター、レンタカーを利用したい。最初の玉泉洞まで約17キロメートル、約35分。車移動の場合、特に那覇市内の夕刻は渋滞するので、時間に余裕を持って行動しよう。行きたい場所に優先順位をつけて、行きたい順にめぐるのがいい。

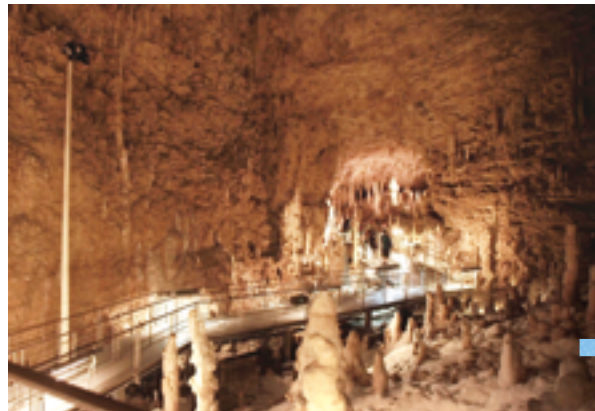
沖縄の自然に癒やされる

澄みきった海と白い砂浜だけでなく、温暖な亜熱帯の気候と島々が織りなす複雑な地形を持つ沖縄。鍾乳洞や多様な生物がひしめく豊かな原生林など、森の魅力も満載だ。深緑色の樹木が茂る森の濃密な空気の中では、大自然が織りなす造形美に出会えるはず。そこには神々しさもあり、エネルギーが満ちていく感覚が味わえる。

東洋で最も美しい鍾乳洞

① 玉泉洞

30万年かけて自然がつくりあげた鍾乳洞は、サンゴを主成分とした琉球石灰岩でできている。鍾乳石の数は100万本以上と国内最多、全長は5,000メートルと国内最大級で、現在も3年に1ミリというスピードで成長している。自然が織りなす神秘的な空間は天然記念物に指定されている。
▶ 南城市玉城字前川11336
TEL 098-949-7421



森羅万象に宿る生命の神秘をたどる

② ガンガラーの谷

豊かな自然が残る亜熱帯の森は、数十万年前までは鍾乳洞だった場所が崩れてできたもの。約1万8000年前に生きていた「港川人」の居住区としての可能性も高く、今も発掘調査が行われている。広大な太古の世界が広がる谷をガイドと一緒に散策(要予約)することができる。
▶ 南城市玉城字前川1202
TEL 098-948-4192

徒歩
約5分



太平洋を見渡す大パノラマ

③ ニライカナイ橋

県道86号線のつきしろ方面から国道331号線へ下る途中にある、海に向かって大きくカーブを描く全長660メートル、高さ80メートルの橋。「ニライカナイ」とは、海のはるか彼方にある理想郷という意味。
▶ 南城市知念字知念



車で約10分

知る人ぞ知る絶景スポット

④ 知念岬

理想郷(ニライカナイ)があるという東の海を一望でき、朝日の名所としても知られる。エメラルドグリーンの沖縄らしい景色が、遮るものなく目に広がる。
▶ 南城市知念字久手堅523



車で約8分

琉球王国の創世神「アマミキヨ」が作った聖地

⑤ 斎場御嶽

御嶽とは南西諸島の「聖地」の総称で、斎場御嶽は琉球開闢(かいびやく)伝説にもあらわれる、琉球王国最高の聖地。琉球国王や間得大君の聖地巡拝の行事を今に伝える「東御廻り」(アガリウマイ)の参拝地としても崇拝される。
▶ 南城市知念字久手堅地内
TEL 098-949-1899



「オルカ」に乗って海中世界へ



船で
水中観光

ウエストマリン オルカ号

水中を観光できる船で、展望室は船底の側面に幅1メートル・縦55センチの大型特殊ガラスを合計32枚設置。目の前に大パノラマで海底が広がり、サンゴ礁や熱帯魚の観賞を存分楽しめる。空席があれば当日予約も可。
▶ 那覇市通堂町2-1 ターミナルビル1階
TEL 098-866-0489

恵まれた景観と透明度の高い海

もとぶ

本部港

沖縄本島北部の玄関口。貴重な動植物が織りなす自然の景観にめぐまれ、サンゴ礁のある透明度の高い海で知られる。港の入り口が広いことから、大型クルーズ船には入港しやすく美しい港として評価されている。港周辺には、歴史、文化を楽しむ各種観光施設があり、沖縄美ら海水族館までも車で15分ほど。

●本部港データ

正式名称:本部港本部地区
仮設臨時観光所あり／無料Wi-Fi、売店あり(徒歩3分)
近隣商業施設までタクシー約10分
2020年に旅客ターミナルビル整備予定

フクギは福木？

② 備瀬のフクギ並木

フクギは伊江島を臨む海岸線沿いに群生。防風林として集落を守り続けており、古いものだとして樹齢300年以上にもなる。濃い緑の葉から差し込む木漏れ日を感じ、海からの風に抱かれてパワーを充電したい。

▶本部町備瀬



車で約5分

車で約7分

食と農のワンダーランド ③ 田空の駅 ハーソー公園

地元的新鲜野菜や卵の販売、農産物の収穫体験、特産品から日用品の販売、ヤギなどの動物たちと遊べるふれあいランドなどがある。大人も子供も楽しめる食と農をテーマにした公園だ。

▶本部町具志堅1334 TEL 0980-48-3835

車で約15分

地元のお土産を
買える市場



新旧が交わる不思議な空間 もとぶ町営市場

場内には刺身屋や老舗の沖縄そば店など、ローカルフードを楽しめる店がたくさん。市場の雰囲気に惹かれた若い世代も店を開き、新旧が入り混じる独特な雰囲気を醸し出している。

▶本部町渡久地4



「メイド・イン もとぶ」が勢ぞろい もとぶかりゆし市場

本部町のとれたて新鮮野菜や果物、「メイド・イン もとぶ」のこだわり特産品を使用した加工品や工芸・民芸品を取りそろえる。「本部町がぎゅっと詰まった」市場だ。

▶本部町字大浜881-1



感動と発見がある
沖縄の海の神秘

① 沖縄美ら海水族館

太陽の光が降りそそぐ「サンゴの海」の水槽では800群体のサンゴを飼育展示。世界最大の魚ジンベエザメや世界初の繁殖に成功したナンヨウマンタが観察できる大迫力の巨大水槽「黒潮の海」、謎に包まれた深海を再現した「深層の海」の水槽と、沖縄の海を丸ごと体感できる。

▶本部町石川424 TEL 0980-48-3748



車で約25分



おやつランキング1位のフローズン

⑥ アセローラ フレッシュ

本部町産のアセローラは、1粒でレモン約5個分のビタミンCを摂取できる美容と健康の強い味方。ここではニッポン全国おやつランキング1位に選ばれたフローズンが味わえる。

▶本部町並里52-2 TEL 0980-47-2505

中部の観光地へのアクセスが良い

なかぐすく

中城湾港

沖縄本島中南部の東海岸に位置する天然の良港。勝連城跡などのユネスコ世界遺産ほか、大規模なショッピングモール、植物園やテーマパークなどの観光スポットが点在する。2018年には16万トンの大型客船も受け入れ可能な西ふ頭が整備され、客船入港が増加中だ。タクシーの台数に限りがあり、寄港地ツアーの利用がおすすめ。

●中城湾港データ

正式名称:中城湾港新港地区
コンテナ内で周辺地域の観光パンフレット配布／無料Wi-Fiなし
近隣施設への無料シャトルバス運行あり／近隣商業施設までタクシー約5分

迫力ある牛同士の格闘を ② 石川多目的ドーム

重量1トン以上の牛同士が戦う様子が見られる闘牛場。その迫力ある戦いぶりに、見ている者が息を飲む。寄港日に開催されてたらラッキーだ。

▶うるま市石川2298-1
TEL 098-923-7612

【開催日等案内】
<https://www.city.uruma.lg.jp/sp/iina/2394>



車で約18分

車で約30分

巧みな石積技術

③ 中城城跡

岩石や地形を巧みに利用した美しい曲線の城壁から優れた石積技術がうかがえる。正殿は沖縄戦で消失したが、精巧なアーチ門など見どころが満載。

▶中頭郡中城村泊1258



ココにも
行きたい！



世界の「本物」を日本初のモールで
プラザハウス
ショッピングセンター

日本で最初のショッピングモールとして1954年に誕生した。ヨーロッパの洋服、アジアの雑貨や家具、沖縄や日本の工芸品など「本物」を扱う個性豊かな36店舗が連なる。

▶沖縄市久保田3-1-12
TEL 098-932-4480



観衆・体験目白押し

⑤ 東南植物楽園

水上楽園と植物園ゾーンに分かれており、動物との触れ合いや散策ツアーなど、さまざまな体験ができる。日本では同植物園でしか見られないユスラヤシの並木通りもある。

▶沖縄市知花2146
TEL 098-939-2555

車で約25分

進化するシティリゾート ④ 美浜アメリカンビレッジ

ショッピングやグルメを楽しめる一大スポット。板画家ボクネン(名嘉睦隆)の作品を収容したボクネン美術館もおすすめ。鮮やかで躍動感にあふれた作品群を鑑賞した後は、ユニークな作品グッズをお土産にしたい。

▶北谷町美浜アメリカンビレッジ
TEL 098-926-5678



ボクネン美術館





●平良港データ
正式名称:平良港 中型客船は下崎埠頭に入港することが多い。
それ以上のクラスは沖留めてテンドーボートで第3埠頭から上陸する。
簡易観光案内所あり/無料Wi-Fiあり(マリンターミナル)
市街中心地までマリンターミナルから徒歩10分、下崎埠頭からタクシーで約7分

平良港から徒歩で散歩



平良港は歩いてめぐれる見どころも多い。**宮古神社**は国内最南端にある神社。境内には芝生が敷かれ、本殿の屋根も赤瓦で沖縄的だ。**人頭税石**は、薩摩と琉球王府に搾取されてきた歴史を証言する。**仲宗根豊見親の墓**は宮古と本島の折衷タイプの石造工法が興味深い。**パイナガマビーチ**は西向きで夕陽観賞もおススメ。

日本随一のビーチを誇る 平良港(宮古島)

宮古唯一の良港として親しまれてきた平良港。島内に透明度の高いビーチを多数擁し、その美しさはカリブ海に負けずとも劣らないほど。日本一長い通行無料の伊良部大橋では、橋下に広がる透き通った海に息をのむだろう。そのほかマングローブ林や海中公園など、南国らしい自然体験も可能。客船の寄港も年々増加中の人気の港だ。



隆起サンゴが
つくりあげた
天然のアーチ
①砂山ビーチ

波の浸食によってできたアーチ状の巨大岩があり、白い砂浜に映える景観美を演出。浜の砂はきめ細かく歩きやすいビーチなので散歩がおすすめ。青い空・コバルトブルーの海・白い砂・巨大岩という自然の造形美を愛で、癒やしのひとときを過ごしてみたい。

車で約18分



生態の宝庫「海の森」へ
②島尻の
マングローブ林

市指定天然記念物で、宮古島最大のマングローブ林。特殊かつ豊かな生態系を宿していることから「森の海」との異名を持ち、訪問者の知的好奇心を掻き立てる。遊歩道が整備されているので散策しやすい。

車で約10分



雪のような塩が生まれる場
③雪塩ミュージアム

宮古島特産のサラサラした雪のような塩を、製造工程から見学できるスポット。ガイド(予約不要)が案内、雪塩の使い方も教えてくれる。ショップも併設している。
▶宮古島市平良字狩俣191
TEL0980-72-5667

車で約15分



服を着たまま海中世界へ
④宮古島海中公園

豊かな海洋資源とふれあえるスポット。メインの海中観察施設では、24個のアクリルパネルの窓から色彩豊かな海中を覗くことができる。
▶宮古島市平良字狩俣2511-1
TEL098-074-6335

島をつなぐ
日本一長い橋
⑤伊良部大橋

2015年に開通した宮古島と伊良部島を結ぶ橋。無料で渡れる橋としては日本最長の3,540メートルを誇る。海の上を走っているような気分になれるドライブルートとして知られる。



●石垣港データ
正式名称:石垣港新港地区旅客船ターミナル
観光案内所あり/無料Wi-Fiあり
片道200円のシャトルバスあり
市街中心地までバスで約15分、タクシー約10分



日本百景にも
選ばれた
海と島々の景観美
③川平湾

多種多様な色とりどりのサンゴが生息しているため、グラスボートで水中観察をすれば、目下に広がる美しい光景に出会える。遊泳禁止だが、船会社によっては湾内の無人島を訪れるツアーなどもある。訪れる時間によって海の色が違って見えるのも興味深い。

日本最南端の
アーケード商店街
⑤ユーグレナモール

お土産選びは、石垣島のいいものをそろえる店舗が100以上並ぶ商店街で。サーターアングギーやかまぼこなど、おいしいものをつまみながらグルメ散歩を楽しむのもよし。



足を延ばして離島へ
⑥竹富島

ユーグレナ離島ターミナルからわずか10分、竹富島にはサンゴの白砂が敷かれた道に赤瓦の屋根が連なる、昔ながらの沖縄の風景が見られる。水牛車に揺られながらの観光もおすすめ。

八重山諸島の中心地 石垣港(石垣島)

川平湾を筆頭に美しい海はもちろん、鍾乳洞やヤエヤマヤシの群落など、多様な自然が根付く。八重山諸島の中心地であり、伝統工芸や地元の味も充実。最初の玉取崎展望台までは車で約40分ほど。見どころは島全体にあるので、寄港地ツアーを利用するなど、事前にプランを練りたい。西表島、竹富島などへの離島へも足を延ばせる。



サンゴ礁が広がる海
①玉取崎展望台

エメラルドグリーンを海を眺められる景観地として人気。展望台の頂上までは数分ですぐに到着。最初に散策して、石垣島の美しさを堪能したい。
▶石垣市伊原間

車で約26分



世界でもっとも美しいヤシ
②米原の
ヤエヤマヤシ群落

ヤエヤマヤシは石垣島と西表島だけに生える固有種で、国の天然記念物に指定されている。大きいものは25メートルもの高さになり圧巻。マイナスイオンに包まれた森林散策は、海だけでなく石垣島を知ることができる。

車で約18分



伝統工芸ミンサー織を
間近に
④みんさー工芸館

八重山諸島に伝わるミンサー織は、丈夫なうえ上品。この工芸館では、ミンサー織の工程を見学できる工房や資料展示室があり、製品を購入できるほか、手織体験もできる。船内や寄港地で持ち歩くバッグを選ぶのもおすすめ。
▶石垣市登野城909
TEL0980-82-3473

車で約6分もしくは徒歩約20分

フェリーで約10分



ぜひ
試したい
地元の味

豊かな自然を誇る石垣島は、この地ならではの味の宝庫。絶品の**石垣牛**は、寄港中にぜひ味わいたい。魚を揚げた**八重山かまぼこ**は、つまみながらのそろ歩きを。お酒好きは、地ビールや泡盛で一杯を、パイナップルなど南国フルーツは発送してお土産に。

港から沖縄観光するときの注意点

※日によっては日差しが強いので、帽子をかぶり、サングラスや日焼け止めを携帯しておきましょう。特に屋根のない自然スポットをめぐるときは注意し、こまめに水分補給をするようにしましょう。

※一方で、冬場などは肌寒い日も多く、また雨が降ることも多いので、防寒具や雨具を忘れずに携行しましょう。

※クルーズターミナルと、フェリーや離島などへ行く高速艇などのターミナルが、別の場所にある港もあります。タクシーの運転手さんに「港へ」というと混同してしまうこともあるので、必ず大型客船が停まるターミナルであることを告げましょう。

※沖縄本島内、特に那覇市内の夕方は車が渋滞する傾向にあります。港への帰着時は、時間に余裕を持っておきましょう。



一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー
Okinawa Convention & Visitors Bureau (OCVB)

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831番地1 沖縄産業支援センター 2F
TEL 098-859-6123